ふれあうナカマ　育む　見守る

いいね小学校

縦割り活動

児童75人 みんなが仲良し

山下第一小学校は、1873年に開校した歴史のある学校です。校庭にある桜の木は50年以上もきれいな花を咲かせています。みんな元気で笑顔があふれています。地域の方々にあいさつをしたり、困っている人を助けたりする人もたくさんいます。

1年生から6年生までが協力する縦割り清掃

ずっと続いているのが「縦割り活動」です。毎日掃除の時間には1年生から6年生までが協力し、縦割り班で掃除をしています。慣れていない1年生に、ぞうきんのしぼり方や床のふき方を教えたり、掃除の順序を教えたりしています。

6年生は、月曜日の朝に1年生の教室に行って読み聞かせをしています。本も自分たちで選びます。読み終わってから、お話の内容のクイズを出すと、1年生も喜んで答えてくれます。

業間休み時間や放課後には、校庭で1年生から6年生が仲良く遊んでいます。一番人気がある遊びはサッカーです。震災のせいで児童が減ってしまいましたが、75人が仲良く元気に遊び、そして勉強を頑張っています。

編集委員　冨沢佑大、富塚龍、菅野智寛、小坂藍、佐藤明華、高橋日和、高橋未音、高橋優羽、守薗、森谷美華（6年）
指導教諭　佐竹寿

山下一小

学校名　山元町立山下第一小学校
所在地　山元町大平字握6
電話　0223(37)0044
校長　三浦　雅彦
児童　75人

かしこいさくらちゃん

桜の木モチーフ

私たちの学校には「さくらちゃん」というイメージキャラクターがあります。学校の桜の木をモチーフにつくられました。3種類（かしこく・仲良く・元気よく）のさくらちゃんがいて、生まれてから間もなく10年になります。毎年、春には桜が校庭の周りに咲いて、とてもきれいです。今年は桜の木の下でお花見弁当を楽しみました。

次回は
向山小（仙台市）
古川三小（大崎市）

村田小

学校名　村田町立村田小学校
所在地　村田町村田迫6
電話　0224(83)2049
校長　小山　敦夫
児童　359人

たてわりで笑顔

村田小では、全学年の交流を深めるために「たてわり活動」を行っています。たてわり活動では、6年生が中心となり、1年生から5年生まで、みんなが笑顔で楽しめるようなゲームやイベントを企画し、活動を進めます。この活動を通して、全校児童で仲良く助け合う輪を広げ、笑顔があふれる学校にしていきたいです。

いじめ防止

心の災害 起きないように

村田小学校では、いじめのない明るい学校を目指して、取り組んでいます。

「心の災害」について学ぶ6年生

計画委員会では、全校で「いじめをなくす標語」を募集しました。その中から優秀な標語を計画委員で選び、いじめを防止するポスターを作製して、全校の児童に呼び掛けています。

また、明るく元気なあいさつが学校に響くように、JRC委員会では、毎週火、木曜日に「あいさつ運動」を行っています。1年生から6年生まで、登校する児童の元気なあいさつが響きます。学校の中だけでなく、地域の皆さんにも元気にあいさつするよう心掛けています。

5、6年生は、「こどもこころの防災師」に認定されました。いじめは心の災害であり、災害が起きないように気を付けたり、起きてしまった時の被害を最小限にしたりして、心の防災に努めています。

5、6年生が中心となり、心の災害に対する対応を下の学年にも引き継いでいきます。

編集委員　山家広大、三浦大和、佐藤璃姫、加藤優翔、田中詩恩、引地凌大（6年）
指導教諭　青田英子、佐々木悠光